

# 確 認 書 (イ-④)

## 1. 事業が属する業種毎の最近1年間の売上高について

兼業業種 ( 有 ・ 無 )

当社の主たる事業は \_\_\_\_\_ 業です。

(単位 円) (%)

細分類番号	細分類業種名(※1)	最近1年間の売上高(※2)	構成比
事業全体の売上			100%

※1 業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。

細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

※2 指定業種の売上高を合算して記載することも可。

## 2. 事業全体の[最近3か月間及び前年同期の売上高]について

●事業に新型コロナウイルス感染症の影響が発生し始めた年月 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月

(単位 円)

	最近1か月間と見込み2か月の売上高	前年(又は前々年)同期3か月間の売上高【注1,2】
年 月分	<b>A</b>	年 月分 <b>B</b>
年 月分	<b>C</b>	年 月分 <b>D</b>
年 月分	<b>C</b>	年 月分 <b>D</b>
合計		
最近1か月間の減少率	$(B - A) \div B \times 100 = \_ \% \geq 5\%$	% ①
最近3か月間の減少率	$\frac{(B+D) - (A+C)}{B+D} \times 100 = \_ \% \geq 5\%$	% ②

※少数点以下第2位を切捨て

**【注1】** 新型コロナウイルス感染症の影響が発生し始めた年月以降の売上高は **B**、**D** の売上高にはできません。

**【注2】** **A**、**C** に対応する前年同期が「●事業に新型コロナウイルス感染症の影響が発生し始めた年月」と同年月以降の場合は、前々年の売上高を記入し、売上高の確認できる書類も前々年の資料とすること。

例) 事業に新型コロナウイルス感染症の影響が発生し始めた年月が 令和2年 8月 で 令和3年8月 に申請する場合

最近1か月 <b>A</b>	令和3年 7月	前期同期 <b>B</b>	令和2年 7月	
見込み①	令和3年 8月	③	令和2年 8月 →	令和元年 8月
見込み②	令和3年 9月	④	令和2年 9月 →	令和元年 9月

法人名・代表者名、個人事業主名

上記のとおり相違ありません。

